

# 「2019年11月政治意識月例調査」

## 【調査の概要】

1. 調査期間  
2019年11月8日(金)～11月10日(日)
2. 調査相手  
全国の18歳以上の男女 2,174人
3. 調査方法  
固定電話と携帯電話による電話法  
(RDD追跡法)
4. 回答数(率) 1,253人(57.6%)  
固定電話 634人(68.5%)  
携帯電話 619人(49.6%)

### —内閣支持—

第1問 あなたは、安倍内閣を支持しますか。それとも、支持しませんか。

- |              |        |
|--------------|--------|
| 1. 支持する      | 47.4 % |
| 2. 支持しない     | 34.6   |
| 3. わからない、無回答 | 18.0   |

### —支持する理由—

第1問SQ1[第1問で「1.支持する」の人に] あなたが、安倍内閣を支持する主な理由は何ですか。これから読み上げる5つの中から、1つ選んでお答えください。

- |                  |        |
|------------------|--------|
| 1. 政策に期待が持てるから   | 11.1 % |
| 2. 支持する政党の内閣だから  | 15.5   |
| 3. 人柄が信頼できるから    | 7.6    |
| 4. 実行力があるから      | 15.7   |
| 5. 他の内閣より良さそうだから | 47.0   |
| 6. その他           | 1.3    |
| 7. わからない、無回答     | 1.9    |
- (分母= 594 人)

### —支持しない理由—

第1問SQ2[第1問で「2.支持しない」の人に] あなたが、安倍内閣を支持しない主な理由は何ですか。これから読み上げる5つの中から、1つ選んでお答えください。

- |                   |        |
|-------------------|--------|
| 1. 政策に期待が持てないから   | 31.6 % |
| 2. 支持する政党の内閣でないから | 9.2    |
| 3. 人柄が信頼できないから    | 34.6   |
| 4. 実行力がないから       | 8.3    |
| 5. 他の内閣の方が良さそうだから | 8.5    |
| 6. その他            | 3.7    |
| 7. わからない、無回答      | 4.1    |
- (分母= 434 人)

### —今の支持政党—

第2問 今、あなたは、何党を支持していますか。支持している政党の名前を、1つだけおっしゃってください。

- |        |        |
|--------|--------|
| 1. 自民党 | 36.8 % |
|--------|--------|

2. 立憲民主党	6.3
3. 国民民主党	1.4
4. 公明党	3.8
5. 日本維新の会	2.2
6. 共産党	3.5
7. 社民党	0.3
8. れいわ新選組	1.2
9. NHKから国民を守る党	0.2
10. その他の政治団体	0.1
11. 特に支持している政党はない	37.7
12. わからない、無回答	6.5

### —大臣2人辞任 安倍政権への影響—

第3問 安倍内閣では、先月、菅原・前経済産業大臣と河井・前法務大臣が相次いで辞任しました。あなたは、2人の大臣の相次ぐ辞任で、安倍政権への影響があると思いますか。影響はないと思いますか。次の4つの中から1つ選んでください。

1. 大いに影響がある	9.1 %
2. ある程度影響がある	39.0
3. あまり影響はない	35.0
4. まったく影響はない	8.8
5. わからない、無回答	8.1

### —安倍最長政権への評価—

第4問 安倍総理大臣の在任期間は、今月20日で憲政史上、最も長い2887日となります。あなたは、これまでの安倍政権の仕事ぶりを全体として評価しますか。評価しませんか。次の4つの中から1つ選んでください。

1. 大いに評価する	8.8 %
2. ある程度評価する	51.5
3. あまり評価しない	24.4
4. まったく評価しない	8.2
5. わからない、無回答	7.1

### —安倍政権で最も評価する実績—

第5問 次にあげる6つの政策課題のなかで、あなたが、安倍内閣の実績として最も評価しているものは何ですか。1つだけ選んでください。

1. 経済政策	11.2 %
2. 消費税率の引き上げ	9.1
3. 社会保障	6.3
4. 少子化対策や子育て支援	16.1
5. 外交・安全保障	22.8
6. 働き方改革	13.1
7. どれも評価しない	10.4
8. わからない、無回答	11.0

### —憲法改正の議論を進めるべきか—

第6問 安倍総理大臣は、憲法改正に意欲を示しています。あなたは、国会で憲法改正に向けた議論を早く進めるべきだと思いますか。早く進める必要はないと思いますか。それとも憲法改正の議論をする必要はないと思いますか。

1. 早く進めるべき	33.0 %
2. 早く進める必要はない	31.5

3. 議論をする必要はない	21.5
4. わからない、無回答	14.0

#### —日韓関係は改善に向かうと思うか—

第7問 太平洋戦争中の「徴用」をめぐる問題などで日本と韓国の関係が冷え込むなか、安倍総理大臣と韓国のムン・ジェイン大統領が、およそ1年ぶりに着席して言葉を交わしました。あなたは、これをきっかけに日韓関係が改善に向かうと思いますか。それとも改善に向かうとは思いませんか。

1. 改善に向かうと思う	16.4 %
2. 改善に向かうとは思わない	67.6
3. わからない、無回答	16.0

#### —消費税率引き上げ 家計は厳しくなったか—

第8問 消費税の税率が先月10%に引き上げられました。これにあわせて、政府は、外食などを除く飲食料品の税率を8%にすえおく軽減税率や、キャッシュレス決済をした人へのポイント還元制度などを導入しました。お宅の家計のやりくりは、消費税率の引き上げ以降、厳しくなりましたか。それとも変わっていないですか。

1. 厳しくなった	28.7 %
2. 変わっていない	62.0
3. わからない、無回答	9.3

#### —大学入試の英語民間試験延期への評価—

第9問 大学入学共通テストに導入される英語の民間試験について、文部科学省は、来年度からの実施を延期し、5年後の実施に向けて試験の仕組みを抜本的に見直すことを決めました。あなたは、延期は当然だと思いますか。それとも予定通り実施すべきだったと思いますか。

1. 延期は当然だ	58.5 %
2. 予定通り実施すべきだった	15.9
3. わからない、無回答	25.6

#### —ハザードマップを確認したことがあるか—

第10問 先月の台風19号などでは、広い範囲で記録的な大雨となり、甚大な被害が出ました。あなたは、お住まいの地域が、災害時に浸水や土砂災害などの被害にあう危険があるかどうか、ハザードマップで確認したことがありますか。確認したことはないですか。

1. 確認したことがある	57.9 %
2. 確認したことはない	35.0
3. わからない、無回答	7.1

#### —五輪マラソン 札幌に変更への納得感—

第11問 IOC＝国際オリンピック委員会は、東京オリンピックの猛暑対策として、マラソンと競歩の会場を札幌に移すことを決めました。この決定について、あなたは納得していますか。納得していませんか。次の4つの中から1つ選んでください。

1. 大いに納得している	7.3 %
2. ある程度納得している	28.0
3. あまり納得していない	30.4
4. まったく納得していない	24.3
5. わからない、無回答	10.0